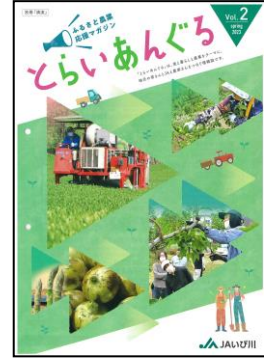


JAいび川広報紙「清流」1月号～3月号でいただいたご意見・ご要望について進捗状況や今後の取り組みなどをお伝えします。

ご要望にお応えしました！

Q. 家庭菜園の始め方や準備するもの、プランターでの野菜づくりについて教えてください。

A. 清流4月号と一緒に配布させていただきました、広報紙特別号「とらいあんぐる」春号で、プランター栽培の始め方について掲載しておりますのでぜひご覧ください！ホームページからも閲覧できます。



Q. 地域の観光地や名所、史跡などを紹介してほしいです。

A. 当JAや揖斐郡3町が連携して揖斐郡の魅力を発信する「揖斐郡ブランド推進協議会」が作成した『揖斐郡観光・道の駅ガイドブック』をぜひご覧ください。このガイドブックには、観光スポットや特産品の情報を多く掲載しています。

また、公式アプリ「いびぶら」では、地域の飲食店などを検索できます。揖斐郡の特産品や加工品が当たるスマホスタンプ周遊キャンペーンも実施中ですので、ぜひご参加ください。



揖斐郡観光・道の駅ガイドブック



公式アプリ「いびぶら」

Q. 農業で頑張ってみる方の姿を取り上げてほしいです。

A. 広報紙「清流」で、揖斐郡で農業に取り組む方をご紹介します「結～Musubi～」というコーナーを毎月掲載しております。新規就農者さんからベテラン農家さんまで、熱意を持って農業に取り組む姿をご紹介しますのでぜひご覧ください！

結

結いた庭園を大切に守る 産地地の活性化を目指して日々邁進!

大野町下野地区 よろずから農園 田中 隆二さん(20歳)・理沙さん

大野町の産地地帯で農業を営む若手農家の代表として、産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。

産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。

産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。産地地帯の活性化を目指して日々邁進している。

結

農家としての思いを大切に 色鮮やかなおいしいイチゴを出荷する

大野町下野地区 斎守 直樹さん(40歳)

大野町でイチゴ栽培に取り組んでいる。農家としての思いを大切に、色鮮やかなおいしいイチゴを出荷している。農家としての思いを大切に、色鮮やかなおいしいイチゴを出荷している。

農家としての思いを大切に、色鮮やかなおいしいイチゴを出荷している。農家としての思いを大切に、色鮮やかなおいしいイチゴを出荷している。

農家としての思いを大切に、色鮮やかなおいしいイチゴを出荷している。農家としての思いを大切に、色鮮やかなおいしいイチゴを出荷している。

結

目指すは栽培のスペシャリスト おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい

下野地区 渡邊 祐一さん(48歳)

下野地区で花栽培に取り組んでいる。目指すは栽培のスペシャリスト、おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい。目指すは栽培のスペシャリスト、おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい。

目指すは栽培のスペシャリスト、おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい。目指すは栽培のスペシャリスト、おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい。

目指すは栽培のスペシャリスト、おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい。目指すは栽培のスペシャリスト、おうちで手軽に花を楽しんでもらいたい。

ご要望にお応えしました！

Q. おうちでできる、体づくりのためのちょっとしたストレッチを知りたいです。

A. ご要望にお応えし、広報紙「清流」4月号の、「介護事業だより～元気にLife」にて膝の筋肉トレーニングをご紹介いたしました。

今後も当 JA デイサービスセンターの言語聴覚士や理学療法士らが提案する、おうちでできるストレッチを定期的に掲載していきます。



Q. 介護施設の紹介をしてほしいです。

A. ご要望にお応えし、広報紙「清流」2月号で、当 JA の高齢者福祉事業について特集を掲載いたしました。デイサービスセンターをはじめ、訪問介護事業や居宅介護事業などについてもご紹介しています。



広報紙のバックナンバーはこちらからご確認ください→



Q. 揖斐中央支店の特徴や、これまでの旧北和支店や旧揖斐支店と変わった点を教えてください。

A. 当 JA がよりよいサービスの提供を目指して進める店舗再編戦略に伴い、旧揖斐支店と旧北和支店を統合し、3月13日に揖斐中央支店をオープンしました。揖斐地区の中心となる支店として「総合サービス店舗」と位置づけ、貯金・為替・共済・融資の総合機能を有しています。また、渉外担当者を集中配置し、信用事業や共済事業をはじめ、相続や融資などの専門的な提案業務を通じ、営農・くらしの相談機能を高めたより高いサービスを展開しています。

Q. キャッシュコーナー(ATM)の場所、土日の利用について教えてください。

A. 当 JA ホームページの「MENU」→「店舗・施設一覧」→「ATM」ページにて、ATM設置場所と稼働時間を掲載しております。

こちらからご確認ください→



ご要望にお応えするため現在取り組み中です！

Q. 農業後継者がおらず、ほ場の管理に困っています。よい対処方法を教えてください。

A. 耕作を続けることが難しくなった農地を誰かに預けたい、また、相続した農地を誰かに耕作してほしいという農地の持ち主の方は、各営農経済センター窓口にご相談ください。「農地中間管理機構」が受け皿となり、農地を借り受け、まとまりのある形で利用できるように配慮したうえで、担い手に農地の貸付をする事業がご利用できます。

Q. よってみーなどで、商品のアピールなどを書いてもらえると嬉しいです！

(POPの作成に力をいれてほしい)

A. よってみーなどでは、食育アドバイザー(ソムリエ)が作成したレシピを店頭に置き地元農産物のPRをしています。また、現在は試食会を中止しておりますが、コロナ対策が緩和されましたら徐々に試食会も再開する予定です。

また、POPによる商品アピールも掲載させていただいています。

これからも消費者の皆さんに伝わりやすい商品アピールに努めていきます。

Q. 令和4年度に地区のグラウンドゴルフ大会が無く、大変残念でした。

A. 今年度はグラウンドゴルフ大会(地区大会・郡大会・県大会)を実施する予定です。また、シニアゴルフコンペやゲートボール大会、日帰り親睦旅行等も再開していきますので、皆さまの参加申し込みをお待ちしています。

Q. 料理教室や味噌づくり教室の回数が多いと嬉しいです。

A. 当JAでは、女性部活動の料理教室「グリーンクッキング」のほか、フレッシュミズ活動での料理教室の開催、養基公民館で男性向けの料理教室「イケメンクッキング」を行っています。また、毎年12月頃に味噌づくり教室を開催しています。皆さまからは、「自宅で作れるレシピを学べて嬉しい」「仲間と交流しながら料理ができるのがとても楽しい」とご好評をいただいております。

揖斐郡の「食」と「農」の魅力をお伝えできるよう、今後も積極的に教室の開催に取り組んでまいります。

Q. 今、どこでも節約が叫ばれている中で、JA関係の文書には資源の無駄が多いと思います。(例:購買品の請求書など、目隠しされているのに、封筒に入れて配達されるなど)

A. 第10次中期経営計画の中で、基本目標「自己改革を支える経営基盤強化」を掲げています。組合員や地域の皆さまが、将来にわたってJA事業を幅広くかつ継続的にご利用いただけるよう、収支改善に取り組んでいます。収支改善には売上増加だけでなく、費用削減も必要ですので、削減可能な無駄を減らす対策を実施します。この取り組みを通じて、SDGs(持続可能な開発目標)の実践にもつなげます。

その他のご意見について

- ・先日お誕生日祝いにプレゼントを家まで届けていただき嬉しかったです。
- ・2月6日からよってみーな2号車の運行が始まり、利用しています。毎週、よってみーな号が来ることが楽しみです。
- ・組合員に喜ばれる運営を期待します。
- ・今年もグラウンドゴルフ大会が待ち遠しいです。
- ・支店で丁寧に対応してもらって嬉しかったです。
- ・今後も良い店舗づくりに期待しています。
- ・休みの日に家族でよってみーなに行って野菜を買うのが習慣になっています。
- ・清流は毎月いろいろなニュースを取り上げていて、読みごたえがありますね。3月号のフランネルフラワー、綺麗ですね。
- ・コロナもやや落ち着き、JA主催のイベント等ももとに戻りやすくなりました。楽しく参加できることを心待ちにしています!
- ・窓口で対応されている職員の方々の笑顔に救われます。
- ・支店を少なくするのはいいですが、サービスは多くしてくださいね!
- ・女性部大学の今年の行事に期待しています。去年の寄せ植えは今も元気に玄関を明るくしてくれています。
- ・よってみーな大野、コインランドリーやATM、とても助かっています。ありがとう。
- ・年配でなかなか料理ができないので、よってみーな号でお惣菜を販売していただきありがたいです。